

メ因テ同五、蓋ヲ動カシ同十五日夜ハ坂出町西通町木賃宿錦屋ニ米一ト共ニ宿泊
 センメタルト十六日香川郡鷺田村大字馬場、自己居住部落ニ伴ヒ取ルニ於テハ直
 ケニ自己身ノ身元家情業能得同五ニ暴露シ同女ノ穢蓋ヲ齎ラスニ至ルベキヲ虞レ
 自宅ニ伴ヒ取ルヲ避ケテ特ニ高松市ニ伴ヒ歸リ十六、十七日ノ両日ハ同部落出身
 ノ高松市東林町宮本藏ニ託シ同家ニ米一ト共ニ宿泊セシメ十八日ハ同女ノ穢請ヲ
 容レテ雪太郎附添ノ上同五ヲ右仲夏度那四條村ノ親許ニ取ラセ十九日更ニ右木賃
 宿錦屋ニ連レ戻リ二十、二十一ノ両日ハ同部落出身ノ高松市塩ノ吉本恒次ニ託
 シ同家ニ宿泊セシメ二十二日同市藤塚町二十九番地ニ家ヲ賃借シ二十三曰同家
 ニ居住セシメ以テ米一トノ同棲ヲ余儀ナクセシメ甘言詭謀ヲ用ヒ同女ヲ誘惑籠絡
 シテ誘拐シタルモノナリ

右被告ハ河内ノ行爲ニ付刑法第三百二十五條第六十條ヲ適用スベキモノト慰料
 スルヲ以テ刑罰訴訟法第三百十二條ニ則リ主文ノ如ク決定ス。

昭和八年四月二十四日

高松地方裁判所

予審判事

山下雅邦

右贖本也

前同日 於 同廳

裁判所書記

森岡豊四郎